

# 顔の見える木材供給体制構築事業

## 【テーマ】 能登ヒバの音響価値共有と楽器材の活用創出による

### 背景と目的

### 需要拡大でアテ林業をつなぐ

【背景】 ○能登ヒバのアテ林業から出材する丸太は、従来林業において用途が限られている為、需要が少なく生産者側が再造林に向かうモチベーションが低い傾向にある。それが供給体制にも影響している。

【目的】 ○付加価値の高い商材の開拓やブランディングを行い新規需要を促す  
○再造林までのサプライチェーンを構築し適切な供給体制を構築する  
○川上・川下間の情報共有で林業担い手の確保に繋げる

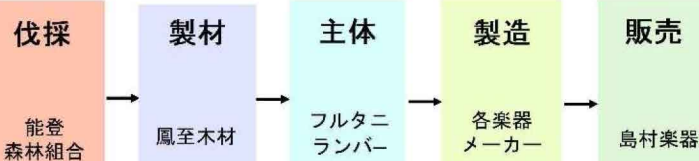
### 対象とする木材・製品、川上から川下までの流通の考え方など

2023年5月31日に林業遺産に登録された能登のアテ林業の丸太を活用し、楽器製品と店頭展開での体験を通じ林業～製材～流通～製造～販売～消費者と、その価値を共有する。能登ヒバをサウンドウッドとして楽器業界への需要拡大を目指し、販売店・奏者と、木材空間体感や林業見学イベントを実施するなど、これまでにない新たな木材との体験を通じ、地域木材の持つ持続可能な価値の学びを育む機会を創出する。また川下である島村楽器のCSR事業「Evergreen Project」に今回のプロジェクトとして参画し、再造林に繋げる。

### 写真・図等

事務・連携協力 石川県木材産業振興協会

体験イベント実施



収益の一部を緑の募金へ寄付。再造林へ



楽器店内・体験ブース

展示会出展

林業現場見学

## 事業実施主体

フルタニランバー株式会社

### 実施体制・参加団体等

- 【事務局】 (公社)石川県木材産業振興協会  
【安定供給体制】 能登森林組合(能登ヒバ林業の管理・再造林・伐採)  
鳳至木材(能登ヒバ材の製材所)  
フルタニランバー(能登ヒバ材の流通・ATENOTE事業企画・営業)  
【需要拡大体制】 島村楽器(能登ヒバ楽器の販売・プロモーション・実施協力)  
(公社)石川県木材産業振興協会(石川県内木材業者との連携・協力)  
ディバイザー等 楽器メーカー(楽器製造)  
ミス日本協会 ミス日本 みどりの大使 上村さや香(アンバサダー)

### 事業内容(本事業における具体的な実施項目)

音響価値の高い楽器材として利活用を喚起し新規需要拡大を図る。改質・改良などの工夫により楽器材として活用を可能にした「ATENOTE(アテノオト)」事業で、島村楽器と提携し、サプライチェーンが循環する仕組みを構築する。

#### 【実施項目】

##### 1. 店舗内装・楽器展示什器の木質体験ブース試作事業

楽器店の実店舗(島村楽器金沢フォーラス店)で、能登ヒバ楽器材出元の森林や香り・サウンドなどの特徴と価値を体験しながら商品を試奏できるブースを試作し体験イベントを実施する。ブースにも木を活用し、プレイヤーまた販売員が、使用される材の意識を育む空間環境をつくる。普及宣伝の為、SNS広告でのプロモーションを行う。

##### 2. アテ林業見学イベント実施・展示会出展

石川県内の展示会「石川の農林漁業祭り」へ出展する。石川県木材産業振興協会により能登ヒバアンバサダーに任命された2023年ミス日本 みどりの大使「上村さや香」氏の出演でPRを行う。また実際の体験として奏者や楽器購入者と共に伐採現場や製材所の見学も行うイベントも実施する。

#### 【効果】

全国に向け、能登ヒバを音響価値の高い材としてブランド化に繋げる。また楽器販売の新しいモデルケースとなり、販売員・楽器購入者・ミュージシャンに向け、木材への関心を高めることが期待できる。また身近な楽器製品を通じ、アテ林業側と情報共有し、再造林体制構築と雇用創出を図る。

### スケジュール

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

検討会

コンテンツ・ツール・仕組み作り

中間  
会議

体験イベント実施・展示会出展

とりまとめ  
会議

報告書作成